

健康経営の取り組み

健康経営優良法人2024の認定

株式会社IHI原動機(IPS)は大規模法人部門、ニコ精密機器株式会社は中小企業部門で「健康経営優良法人2024」に認定されました。

健康経営優良法人認定制度とは、経済産業省が日本健康会議と共同で開始した認定制度で、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みを評価して顕彰されるもので、特に優れた健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰するものです。

IPSでは、一人ひとりの主体的な健康づくり活動を支援し、従業員の健康度向上を図る「健康経営」を実践しております。今後も、「IHI原動機健康経営宣言」に掲げた、「従業員の積極的な健康づくりを支援し、従業員がいきいきとその能力を最大限に発揮することで、組織の活性化を図ること」を全員参加で推進していきます。

※ニコ精密機器株式会社・株式会社IHI原動機の100%出資子会社



2024
健康経営優良法人
Health and productivity

2023年度 主な取り組み

① 受動喫煙対策	2015年から毎年世界禁煙デー(5月31日)を「全社禁煙日」としています。2023年度は2027年全社敷地内禁煙及び終日禁煙実施に向けて活動を開始し、10月より毎月22日を「スワンスワンデー」と定め禁煙推進に取り組んでいます。
② 健康教育	全従業員を対象に動画を用いて女性の健康やセルフケア(食事・運動・睡眠・ストレスコントロール)に関する教育を行いました。また、2022年度より実施しているベジチェック測定会を2023年度も実施しました。ベジチェックは日頃の食習慣を見直す機会と共に職場活性化にもつながるイベントとなっています。
③ 組織風土改善	毎年ストレスチェックや健康度調査結果から職場の健康状態を見える化し、改善へ向けた支援を行っています。2023年度は全社対話活動「変えるがカチ!活動(通称:カチ活)」を開始し、対話から得た社員の意見を組織風土改善につなげる取り組みを始めました。
④ 特定保健指導	対象者に対して保健師による対面やオンラインで保健指導を行いました。

⑤ コラボヘルス	IHIグループ健康保険組合(健保)が導入した健康ポータルサイトPep Up(ペップアップ)を活用し、2023年度は健康チャレンジウォーキングラリーに参加しました。また、健保から定期的に提供される資料を基にがん検診受診勧奨を行い、主体的な健康管理の推進につなげています。
----------	--



今後も当社は、健康経営の推進に努めてまいります。

労働安全衛生の取り組み

2023年度は、「安全衛生管理に関するコミュニケーション(指示・伝達・確認等)の見直し」を始め IHIグループ安全基本原則のうち特に「中低所からの墜落・転落」「重量物取り扱い時のはさまれ」「激突され」のほか「高温・高圧・危険物/有害物との接触」の災害防止に注力してきました。結果としては、休業災害1件、不休災害3件となり、昨年度実績とほぼ同等となりました。また、構内請負業者に於いては切創による休業災害1件が発生しております。

2024年度は、2023年度活動の総括・評価を実施した上で、「すべての災害は防ぐことができる」との強い信念のもと、全員参画で「災害ゼロ」を目指します。

また、災害撲滅のためには「自立型・相互啓発型」組織への変革が必要です。一人ひとりが安全を自ら守り、さらには相互に指摘しあえる風土を醸成していきます。

2023年度の主な取り組み



2023年11月7日
VR*危険体感教育(新潟ガスタービン工場)
※VR危険体感教育とは、バーチャル空間で危険な状態を再現することで、臨場感を持って体験する安全教育



2023年5月8日
IHI、IPS幹部安全パトロール(太田工場)

2024年度の主な取り組み

(1)対話活動の強化=個へのアプローチの進化

- ① 経営幹部・部門長・管理監督者は、パトロールや対話を通じて、現場の実情を把握し、率先して是正・改善を図る
- ② 職場単位で弱点を話し合い、改善策を自ら立案し、行動する
ポイント：基本動作・ルールを確認してから行動
- ③ 職場の状況に即して危険への感受性を高め、基本動作の徹底を目的とした各種教育を実施する

(2)建設・サービス部門における事前検討の充実

- ① 未熟練労働者も交えた事前検討会及びリスクアセスメント検討会を進化させ、工法、機器・工具等の工事前確認を徹底する
- ② ルールの徹底、安全ニュース展開、コラボパトロールなど安全衛生管理に関する協力会社との関係を強化する
- ③ 管理監督者のスキルアップを図るとともに、経験・力量に基づいた適正配置を行う